

補助対象となる家具転倒防止対策器具の例

【家具類の転倒・落下防止対策の例】

ベルト式冷蔵庫は壁にベルトで固定する。

粘着マットやベルトなどで電子レンジを固定するとともに、台も壁に固定する。

ストラップ式

L型金具 壁に強度が足りない場合は、あて板をつけネジが抜けないようにする。

つっぱり棒(ポール)

扉開放防止器具

連結金具 上下に分かれている家具は連結する。

ガラス飛散防止フィルム

ストッパー式 つっぱり棒を使用するときに併用する。

※家具転倒防止器具は、ホームセンターや量販店などで販売しています。
※壁にキズをつけずに、取り付けられる器具もあります。

東京消防庁「家具類の転倒・落下・移動防止対策」

No.	器具の種類	物品例	取り付け方法	特徴・効果	家具の例
1	L型金具		壁と家具をネジやボルトで固定	最も強度が高く確実な方法	大型家具 タンス
2	ポール式 (つっぱり棒)		家具と天井の隙間に設置	壁を傷つけず設置可能	本棚 食器棚
3	家具転倒防止板 (ストッパー)		家具の前下部に挟み込む	家具を壁側に傾斜させる	タンス 重い家具
4	ベルト・ストラップ		壁と家具をベルト等でつなぐ	冷蔵庫やキャスター付き家具に有効	冷蔵庫 テレビ
5	扉開閉防止器具		家具の扉に取付	揺れで扉が開くのを防ぎ、収納物の落下を抑える	食器棚
6	粘着マット・耐震マット		家具の底面と床面を接着	小型家電や小物の固定に有効	電子レンジ 小物
7	ガラス飛散防止フィルム		扉や窓のガラス面に貼付	破片の飛散による二次被害を防ぐ	食器棚の扉 窓ガラス

※一例です。補助対象かどうか判断に迷う場合は、購入される前に防災課までご相談ください。